
プリンタユーザーマニュアル更新版

RAM209AJA

ABX Pentra 60C+, Pentra 80, Pentra XL 80,
Pentra 400, abc VET
OKI B4600 プリンタ使用方法



次ページ以降の変更箇所にご注意ください。まずユーザーマニュアルの該当箇所を抜き出してから、この更新版をユーザーマニュアルの最初に挿入してください。

日付： 25 / 10 / 07

OKI B4600 プリンタ使用方法

Tab. 1-1: ユーザーマニュアルの該当セクション

セクション	ページ	パラグラフ	変更箇所
付録		新しいプリンタの設定手順	トナーとドラムキットの交換

1. 概要

1.1. パネルの説明

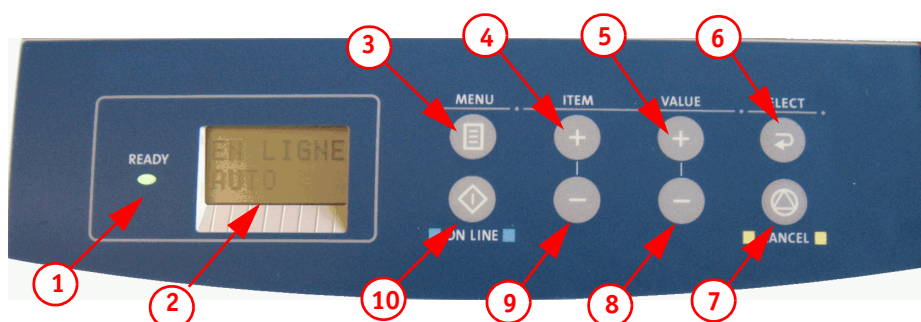


Fig. 1-1: パネルの説明

- 1- [READY] ランプ (緑): 点灯データを受信できる状態です。点滅データを処理しています。エラー時にも点滅します。
- 2- 表示部: 液晶 (LCD) パネル。プリンタの状態、メニューモードのメニュー項目、およびエラーメッセージを 2 行 (1 行最大 8 英数文字) で表示します。
- 3- [MENU] ボタン: 短く押すと、メニューモードになります。もう一度短く押すと、メニューを一つ先に進めます。2 秒以上押すと、メニューをスクロールします。
- 4- [ITEM (+)] ボタン: 短く押すと、メニュー項目表示を一つ先に進めます。
- 5- [VALUE (+)] ボタン: 短く押すと、各メニュー項目の設定値を一つ先に進めます。
- 6- [SELECT] ボタン: 短く押すと、表示部に表示されているメニュー、設定項目、または設定値を選択します。
- 7- [CANCEL] ボタン: 押すと、プリントジョブをキャンセルします。
- 8- [VALUE (-)] ボタン: 短く押すと、各メニュー項目の設定値を一つ手前に戻します。
- 9- [ITEM (-)] ボタン: 短く押すと、メニュー項目表示を一つ手前に戻します。
- 10- [ON LINE] ボタン: 押すと、オンライン状態とオフライン状態を切り替えます。

2. 印刷メニューの設定

現在のメニュー設定を確認するには、メニューマップを印刷します。

- 1- [ON LINE] 押し、プリンタをオフライン状態に切り替えます。
- 2- [MENU] ボタンを押し、[INFORMAION MENU] を表示します。
- 3- [ITEM] ボタンを押し、[PRINT THE MENU MAP] を表示します。
- 4- [SELECT] ボタンを押し、メニューマップを印刷します。
- 5- メニューマップ印刷後、[ON LINE] ボタンを押し、プリンタをオンライン状態に切り替えます。

3. トナーセーブの設定

必要に応じて、印刷メニューのトナーセーブ機能を使用できます。

- 1- [MENU] ボタンを押し、[PRINT MENU] を表示します。
- 2- [ITEM] ボタンを押し、[TONER SAVE FUNCTION] を表示します。
- 3- [VALUE] ボタンを押し、印刷濃度を選択します（推奨値：[MEDIUM]）。
- 4- [SELECT] ボタンを押し、選択内容を確定します。選択した濃度の右側にアスタリスク（*）が表示されます。
- 5- [ON LINE] ボタンを押し、オンライン状態に切り替えます。

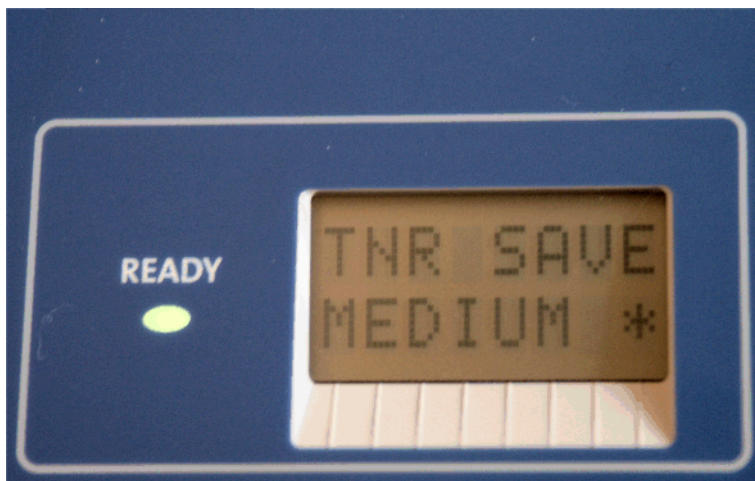


Fig. 1-2: トナーセーブメニュー

4. トナーカートリッジの交換



プリンタを輸送または工場へ返送する場合、必ずトナーカートリッジをプリンタ内部（イメージドラム横の所定位置）に取り付けたままの状態にしてください。トナーがプリンタ内部に飛散し、プリンタが使用不能になる場合があります。

4.1. トナーカートリッジについて

- ◆ トナーカートリッジの寿命は、印刷濃度（1 ページ内の黒色印刷の割合）によって異なります。一般的な文書の印刷濃度は3～5%ですが、通常、画像の印刷濃度はそれより高くなります。印刷濃度が高いほど、トナーの寿命も短くなります。印刷濃度5%の場合、標準トナーカートリッジは平均2,500枚印刷可能です。これはあくまでも平均枚数です。実際の印刷枚数とは異なる場合がありますのでご注意ください。
- ◆ 新しいプリンタの1本目のトナーカートリッジは、イメージドラムカートリッジおよび現像ローラーにトナーを充填します。このため、1本目の標準トナーカートリッジの印刷枚数は、取り付け後約1,000枚です。

4.2. トナーカートリッジの交換の目安

トナーが少なくなると、操作パネルの表示部に [TONER LOW] が表示されます。トナーカートリッジを交換せずにそのまま印刷を続けると、[CHANGE TONER] を表示して印刷を停止します。新しいトナーカートリッジに交換するまで、印刷は再開しません。




トナーカートリッジおよびドラムキットの残量は、[USAGE MENU] でいつでも確認できます。
トナーカートリッジ残量の左のパーセント値は、6,000枚対応トナーカートリッジの残量を示します。




Fig. 1-3: 6,000枚 / 2,500枚対応トナーカートリッジの残量

4.3. トナーカートリッジを交換します

トナーカートリッジ交換する際、同時に LED 部分を清掃することをお奨めします。このプリンタのトナーカートリッジには、非常に細かい乾式トナーが含まれています。新しいトナーカートリッジを取り付ける間、お手元に使い捨ての紙を用意し、使用済みトナーカートリッジをその上に置いてください。使用済みトナーカートリッジは、新しいトナーカートリッジが入っていた袋に入れて、責任を持って処分してください。廃棄物リサイクルに関する地域の条例や自治体の指示に従ってください。トナーがこぼれた場合は、軽く拭きます。きれいにならない場合は、冷たい水を湿らせた布で拭き取ってください。お湯は使用しないでください。いかなる種類のものであれ、溶剤は絶対に使用しないでください。汚れが取れなくなります。

 トナーを吸い込んだ場合は、少量の水を飲んでください。トナーが目に入った場合は、大量の冷たい水で目を洗淨してください。直ちに医師の診察を受けてください。

- 1- プリンタの電源を切ります。約 10 分間定着器を冷却してから、トップカバーを開けます。
- 2- トップカバーの [RELEASE] ボタンを押し、プリンタのトップカバーを完全に開けます。

 プリンタの電源が入っている場合、定着器は高温になっています。定着器は、明示されています。触らないでください。

- 3- トナーカートリッジ右側の色付きレバーをプリンタ前面方向に倒し、トナーカートリッジを閉じます。使用済みトナーカートリッジを取り出します。
- 4- 新しいトナーカートリッジの包装箱または内部に記載されている取り付け手順に従って、新しいトナーカートリッジを取り付けます。
- 5- LED レンズクリーナー（新しいトナーカートリッジに同梱）または柔らかいティッシュペーパーで LED 部分の表面を軽く拭きます。
- 6- トップカバーを閉じ、ラッチがカチッと閉まるまで押します。

5. ドラムキットの交換

5.1. イメージドラムの寿命


イメージドラムの寿命は、温度、湿度、使用用紙の種類、および 1 ジョブ当たりの印刷枚数など、さまざまな要因によって異なります。イメージドラムは、連続印刷で約 25,000 枚使用できます。しかし、印刷枚数、環境条件、および使用用紙の種類がジョブ毎に異なるため、この枚数は概数です。

5.2. イメージドラムの交換の目安


ドラムが寿命の約 90% に達すると、操作パネルの表示部に [CHANGE DRUM] が表示されます。印刷がかすれたり印刷品質が低下し始めた場合、イメージドラムを交換してください。

5.3. イメージドラムカートリッジを交換します

イメージドラム交換する際、同時にトナーカートリッジも交換し、LED 部分を清掃することをお奨めします。

 カートリッジ底部のイメージドラムの表面（緑）は、非常に傷つきやすく光の影響を受けやすい部分です。手で触れないようにし、室内の照明に 5 分間以上当てないでください。イメージドラムをプリンタ外部に 5 分間以上放置する場合は、黒いポリ袋に入れて遮光してください。絶対に直射日光や強い室内照明に当てないでください。イメージドラムは、必ず両端部または上部を持ってください。

- 1- トップカバーの [リリース] ボタンを押し、プリンタのトップカバーを完全に開けます。

 プリンタの電源が直前まで入っていた場合は、定着器は高温になっています。定着器は、はっきりと表示されています。触らないでください。

- 2- 使用済みのイメージドラムとトナーカートリッジを取り出します。新しいイメージドラムの包装箱または内部に記載されている取り付け手順に従って、新しいイメージドラムを取り付けます。
- 3- LED レンズクリーナー（新しいトナーカートリッジに同梱）または柔らかいティッシュペーパーで LED 部分の表面を軽く拭きます。新しいトナーカートリッジの包装箱または内部に記載されている取り付け手順に従って、新しいトナーカートリッジを取り付けます。
- 4- トップカバーを閉じ、ラッチがカチッと閉まるまで押します。

5.4. ドラムカウンタをリセットします

イメージドラム交換後、イメージドラムの印刷枚数のカウントを正確にするためにドラムカウンタをリセットします。

- 1- [ON LINE] を押し、プリンタをオフライン状態に切り替えます。
- 2- [MENU] ボタンを数回押して [MAINTENANCE MENU] を表示し、[SELECT] ボタンを押します。
- 3- [ITEM] ボタンを押し、[DRUM COUNT RESET] を表示します。
- 4- [SELECT] ボタンを押し、ドラムカウンタをリセットします。
- 5- [ON LINE] ボタンを押し、プリンタをオンラインモードに切り替えます。

6. 紙づまり

プリンタは、このマニュアルの記載に従って使用され、良好な状態に維持されている場合、長年にわたり信頼性の高いサービスを提供します。しかし、ときどき紙づまりが発生することがあります。このセクションでは、紙づまりを素早く簡単に取り除く方法を説明します。

紙づまりは、用紙カセットまたはプリンタ内部の用紙走行部で用紙が正しく送られない場合に起こります。紙づまりが発生すると、プリンタはすぐに停止し、操作パネルに紙づまりを示すエラーメッセージが表示されます。複数枚を印刷（またはコピー）している場合は、つまっている用紙を1枚取り除いても、他の用紙が用紙走行部のどこかでつまっています。プリンタを正常動作に復旧させるためには、残りの用紙も取り除いて紙づまりを完全に除去する必要があります。

紙づまりは、次の3箇所が発生する可能性があります。

- ◆給紙ジャムー選択された用紙カセットから用紙が正しく給紙されておらず、プリンタ内部の用紙走行部に送られていません。[PAPER JAM] が表示され、特定の用紙カセットを確認するよう指示します。
- ◆用紙送りジャムー用紙はプリンタ内部に給紙されていますが排出部まで送られていません。 [PAPER JAM] が表示され、トップカバーを開けて確認するよう指示します。
- ◆排紙ジャムー用紙は排出部まで送られていますがプリンタから完全に排出されていません。 [EXIT JAM] が表示され、トップカバーを開けて確認するよう指示します。

6.1. 給紙ジャム

- 1- プリンタから用紙カセットを引き出します。
- 2- シワや折り目のついた用紙があれば取り除きます。

- 3- プリンタ内部から、つまっている用紙を取り除きます。
- 4- 用紙カセットを元通りに取り付けます。

シワになっている用紙やつまっている用紙が完全に取除かれると、プリンタは印刷を再開します。

6.2. 用紙送りジャム / 排紙ジャム

- 1- 用紙カセットを引き出し、前述の手順でつまっている用紙を取り除きます。
- 2- トップカバーを開けます。



カートリッジ底部のイメージドラムの表面（緑）は、非常に傷つきやすく光の影響を受けやすい部分です。手で触れないようにし、通常の室内照明に5分間以上当てないでください。イメージドラムをプリンタ外部に5分間以上放置する場合は、黒いポリ袋に入れて遮光してください。絶対に直射日光や強い室内照明に当てないでください。イメージドラムは、必ず両端部または上部を持ってください。



プリンタの電源が入っている場合は、定着器は高温になっています。定着器は、明示されています。触らないでください。

- 3- トナーカートリッジを取り付けた状態でイメージドラムを注意して取り出します。イメージドラムの表面（緑）に触れたり傷をつけたりしないよう、十分注意してください。
- 4- プリンタ内部からつまった用紙を取り除きます。
- 5- トナーカートリッジを取り付けた状態でイメージドラムを元通りに取り付けます。プリンタ両端部のスロットに確実に挿入されていることを確認します。
- 6- トップカバーを閉じ、ラッチがカチッと閉まるまで押します。
- 7- プリンタはウォームアップします。ウォームアップが完了すると、印刷を再開します。つまったページは、通常再度印刷されます。



つまっている用紙の端が排出部から出ている（あるいは見えている）場合は、イメージドラムを元通りに取り付け、トップカバーを閉じ、プリンタの電源を入れます。電源を入れてから数秒後、排紙ローラーが回転し始めます。その後、排出部よりつまった用紙を取り除きます。